

くち
お口の

健康情報室

歯が痛い時、歯科医院に行
って治療を受けると、必ずと
言っているほど麻酔の注射を
されます。歯の周りだけを麻
痺させる局所麻酔です。この
注射は、歯が埋まっている「歯
槽骨」に麻酔薬を浸透させ、
神経に到達させます。「浸潤
麻酔」という方法です。

歯肉、歯槽骨、歯の神経と
浸潤していくことで効果が出
るため、麻痺するまでには、
ある程度の量の麻酔と時間が
必要になります。

多くの歯科医院で使ってい

麻酔薬 心臓の病歴に注意

る麻酔薬は、あらかじめ一定
量のカートリッジに詰められ
ています。これを注射筒にセ
ットし、針を装着します。カ
ートリッジや針は使い捨てで
す。カートリッジ内に麻酔薬
が残っても、必ず捨てます。
他人への感染リスクを最小限
にする工夫がされているので
す。

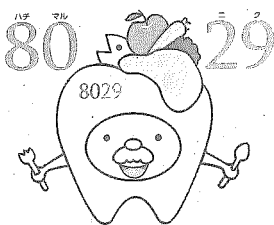
歯科で使われる局所麻酔薬
には、血管を収縮させる作用
が含まれています。歯科治療
は出血を伴うことが多いた
め、出血により治療する部分
が見えにくくならないように
するための工夫です。

血管収縮作用が含まれる薬
剤は、心臓をドキドキさせる
ことがあるため、心臓にトラ
ブルを持つ方に対しては、そ

の効果が少ない麻酔薬を使
います。歯科治療時に歯科医が
心臓の病歴を聞くのは、その
トラブルを軽減させるため
です。

現在では歯科の麻酔も進化
を遂げ、なるべく痛くない麻
酔法も研究されてきていま
す。「歯科の麻酔は痛い」とい
う常識は、徐々に変わりつつ
あるのです。(県歯科医師会)

健康長寿の合言葉！！



「8029運動」PRキ
ャラクターもべっぴん